

まらり★



迎 様 会 修 研 期 冬 部 性 女 べ つ ま ん め JA 歡



★今月の話題はこれ!!

- ・ 女性部、青年部冬期研修会
- ・ 雪踏みについて考える 他



2019

2

No.870

JA女性部冬期研修会開催

1月9日(水)～10日(木)、阿寒湖温泉 あかん遊久の里鶴雅に於いて、部員67名が参加し、JA女性部冬期研修会が開催されました。

研修会は「種子とともに半世紀」と題し、(株)ササキ種苗会長の佐々木一明氏から講演を頂きました。種をまいて一週間の平均気温が大事で、低いと抽苔(とうだち)が多くなり、良い土で作った野菜はおいしく、良い土作りを考えて行くことが大事など、野菜作りに役立つ研修となりました。

研修会終了後の懇親会には、JA役員も加わり総勢81名が参加しました。

懇親会では、JA職員によるカラオケ、女性部役員によるアクション(余興)、ビンゴ大会、100円じゃんけん大会が行われ、大いに盛り上がりました。



研修会の様子①



研修会の様子②



岡部長あいさつ



組合長あいさつ



懇親会の様子①



懇親会の様子②



奇跡のコラボ



C'mon, baby アメリカ～♪



萌え萌え～♡



決まった～!!



Bingo～!!



臨時ボーナス!!



第43回青年部冬期研修会開催

1月13日(日)～1月14日(月)に網走観光ホテルにて、第43回青年部冬期研修会が開催されました。

今年は原料ビートの栽培技術と、振興作物の紹介についての研修を行いました。研修会後は部会・支部視察報告を行い、1年間の活動の成果、課題などを報告しました。その後の懇親会では、講師の方々と交流を深め、部員一同大いに盛り上がりました。



研修会の様子①



研修会の様子②



講師のみなさん



各部会報告①



各部会報告②



各部会報告③



青年部報告



支部報告



懇親会の様子

オホーツク・スマート農業セミナー開催される

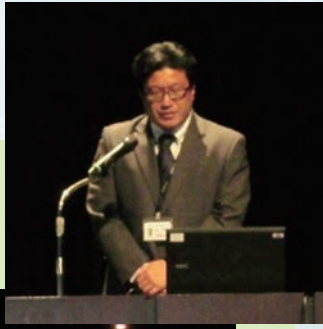
「JAMeまんべつ」の取組事例発表も

平成31年1月17日(木)、北見市民会館にてオホーツク・スマート農業セミナー2019【畑作】が開催されました。

発展し続けるスマート農業をテーマにGNSSを活用した自動操舵システムやリモートセンシングの活用について、利用者による事例発表も含めた盛り沢山のセミナーとなりました。

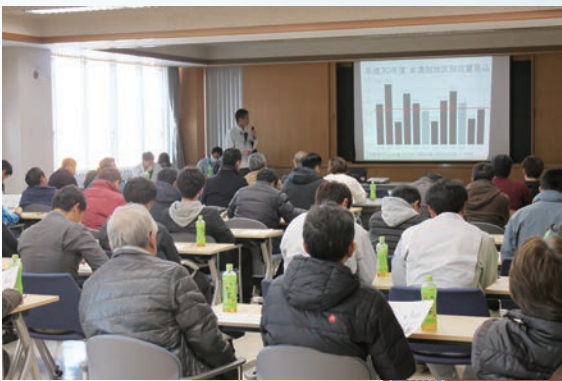
そのなかで、ドローンを活用した可変施肥システムの紹介があり、当農協の浅井課長が事例発表を行いました。

会場はオホーツク管内の農業者でひしめき合っており、スマート農業への関心の高さが窺えるセミナーでした。



栽培技術講習会を開催

12月20日(木)、農協大会議室にて栽培技術講習会を開催しました。講師には農業改良普及センター、ホクレン原料所の職員を招いて防除ガイドの変更点や栽培技術に関して説明を行いました。生産者やJA職員など多数参加し、31年度の営農に向けて熱心に耳を傾けていました。



女満別町稲作生産組合鏡餅寄贈

年末の恒例行事となっております女満別町稲作生産組合(組合長 宮本昭信さん)からの大空町とJAへの鏡餅の贈呈が12月28日(金)に行われました。鏡餅は、女満別産「きたゆきもち」5升を使い作られた、とても大きなものです。

贈呈された鏡餅は、大空町役場では1階ロビーに、JAでは組合長室に飾った後に、金融窓口にて飾らせて頂きました。



雪踏みについて考える

近年、馬鈴薯の「野良生え」（野良イモ）が多いこの話をよく聞きます。

野良イモは、畑の見映えが悪くなるばかりか、病害虫発生や異品種混入のリスクが高まり、適切な輪作体系がとられていない状態とも言えます。また、野良イモの除去作業は大変な労力となります。

対策としては、「小粒イモが落ちないようにハーベスターを調整する」「畑に落ちたイモを拾う」などありますが、土壤凍結によって、土中に残ったイモを凍結死させる方法も効果的です。

しかし、近年は降雪時期の早まりや、積雪量の増加などで雪が断熱材となり、昔ほど土壤凍結が深く入らない傾向にあります。

そこで「雪割シ」や「雪踏み」することにより土壤凍結を促進することが考え出されました。

なかでも「雪踏み」は、トラクターでタイヤローラーを牽引し、雪を踏みしめて「圧雪」にすることで断熱効果を低減させ、土壤凍結を促進させる方法で、「雪割シ」に比べて作業工程が少なく、時間も少なく済むことから、特にオホーツク地方で取り組む農家が増加しています。

本年、JAMえまんべつでは雪踏みを行う2戸の農家の協力を得て、雪踏みの有無による土壤凍結深度の比較をおこないました。（表、1）

野良イモ対策として十分な凍結深度は30cm（北農研センター）といわれており、雪踏みをしない区では目標に達していないものの、雪踏み区では年明け前にほぼ達しており、凍結促進の効果が確認されま

した。

野良イモ対策以外としては、「土壤の砕土性が良くなる」「窒素の溶脱が少なくなり、地力の保持が図られる」といった効果（北農研センター）も見られ、訓子府では玉葱農家での取り組みも聞こえております。

冬の寒さを利用したこのような取り組みは、IC丁を使わない「スマート（賢い）農業」と言えますね。



雪踏みローラー（写真はロアリンクに取付けるタイプ。牽引式もある）

中央：小田島勝利さん

区分	調査日	調査日	土壤凍結
雪踏みなし	12月28日	17 cm	8.5 cm
	1月16日	30 cm	9 cm
雪踏みあり	12月28日	6 cm	31 cm
	1月16日	30 cm	45 cm

※秋耕していない

開陽：小林 政志さん

区分	調査日	調査日	土壤凍結
雪踏みなし	12月28日	13 cm	9 cm
	1月16日	38 cm	10 cm
雪踏みあり	12月28日	7 cm	24 cm
	1月16日	38 cm	31 cm

月日	天気	項目
12月7日	降雪	
12月8日		第1回 雪踏み
12月12日	降雪	
12月13日	降雪	
12月14日	降雪	
12月16日		第2回 雪踏み
12月28日		第1回凍結深度調査
12月31日	降雪	
1月6日	降雪	
1月11日	降雪	
1月12日	降雪	
1月16日		第1回凍結深度調査



雪踏み圃場とメチレンブルー凍結深度計

表. 1 土壤凍結深度の比較

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会



J Aグループ北海道は平成30年12月17日に、北農ビルで9月に刈り取った稲の脱穀やしめ縄づくりを行いました。田植えから稲刈りまで、1年を通して行ってきた食育活動「街なか田んぼ」の最終回として、中の島興正保育園の園児10名が参加し、園児自らが茶碗を使って稲を脱穀、すり鉢で粳すりをした後、精米機を使って精米まで行いました。ご飯が炊けるまでの間、稲わらを使ったしめ縄づくりも体験。最後は炊きたてのご飯でおにぎりを握り、自分たちが作ったお米を味わいました。

J Aグループ北海道は、これからも農業体験を通じて食と農の大切さを子供たちに伝えて参ります。



J A北海道信連

昨年12月に、地域貢献活動の一環として、サンタクロースに扮したJ Aバンクのキャラクター「ちよリス」が、被災地のむかわ町、厚真町、安平町と釧路市・中標津町の幼稚園等10カ所を訪問しました。

園児らと野菜しりとりゲームやダンスなどで楽しく交流し、最後にちよリスからクリスマスプレゼントを贈りました。地震により被災した地区の子供達も、ちよリスとの触れ合う時間を楽しんでいました。



ホクレン



ホクレンは、冬においしい北海道かぼちゃ「りようおもい」をアピールするイベント「冬至に『りようおもい』を食べよう!」を昨年12月15日、札幌市清田区のイオン札幌平岡店で開きました。同店の青果売り場で「りようおもい」を販売するとともに、「おもい」を使用したぜんざい1,000食を正午からと、15時からの2回に分けて来店客に提供しましたが、それぞれ1時間ほどで終了する盛況ぶりでした。



J A共済連北海道

2月4日から11日まで開催される「第70回さっぽろ雪まつり」大通会場4丁目にて、『平成30年度J A共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール』の入賞作品63点を展示します。交通ルールの大切さや交通安全に對する願いが描かれた小・中学生の皆さんの力作をぜひご鑑賞ください。

J AとJ A共済連北海道は、今年もさまざまな地域貢献活動に取り組んでまいります。



J A北海道厚生連



12月18日(火)、札幌厚生病院小児科病棟にてクリスマス会が開催され、北海道コンサドーレ札幌の深井選手と菅選手、ドーレ君、コンサドーレが病院を訪問されました。この企画は、J Aグループ北海道とコンサドーレとの相互協力協定に基づき、食育とスポーツ文化、地域文化振興にかかわる事業の一環として行われ、今年が11回目となります。プロ選手を目の前にして、緊張気味の子どもたちでしたが、PK合戦やダンスで緊張もほぐれ大いに盛り上がり、満面の笑みを浮かべていました。



抜粋① たまねぎのネギアザミウマに対する新規殺虫剤の効果確認
 試験場所 湧別町
 試験結果

		散布前6/25		散布4日後6/29		散布7日後 7/2	
		虫数(頭数)		虫数(頭数)		虫数(頭数)	
		成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫
対照区 トクチオン 乳剤 1000倍 水量130ℓ 6/26散布	①	0	0	0	3	1	0
	②	1	0	1	1	2	1
	③	3	0	0	1	0	1
	合計	4	0	1	5	3	2
	平均	1.3	0.0	0.3	1.7	1.0	0.7
試験区 ファインセーブ フロアブル 1000倍 水量130ℓ 6/26散布	①	0	1	0	1	0	0
	②	5	1	1	4	1	0
	③	4	0	0	1	0	2
	合計	9	2	1	6	1	2
	平均	3.0	0.7	0.3	2.0	0.3	0.7

考察 少発生条件下であったが、試験区は対照区とほぼ同等の効果であった。薬害の発生は見られなかった。
 普及性 試験薬剤のファインセーブは、効果の高いトクチオン乳剤と比較し同等の効果であり、新規系統薬剤のため、ローテーション防除が可能で、普及性はあると思われる。

平成30年度の北見地区施肥防除合理化試験の結果を抜粋して報告いたします。
 その他の試験結果については、北見地区施肥防協にて冊子を作成し、後日、クミカン報告書に同封いたします。

平成30年度 北見地区施肥防協試験報告(抜粋)

抜粋② 「きたほなみ」に対する肥効調節型の効果を検討する。

試験場所 美幌町

試験結果 基肥 9/24、(硫安追肥 4/10、5/9、5/30)

	肥料	施用量	本/m ²				穂数	穂長	子実重	2.2mm篩上	整粒率	千粒重	1穂粒数	タンパク
			N	P	K	Mg								
対照区	BB858Cu1	50kg/10a	4	13	4	2.5	740	8.6	780	760	97.4	42.7	33.0	11.7
	硫安追肥	67kg	14											
試験区	BB050CuLPS	90kg/10a	18	14	9	2.7	760	9.1	826	797	96.4	41.9	30.9	11.6
対比							103	106	106	105	99	98	94	99

結果考察 越冬前の草丈、茎数、葉数に差は無かった。起生期以降の草丈、茎数は試験区が上回って経過した。成熟期の穂数、穂長は試験区が上回った。子実重は試験区が上回ったが、千粒重及び1穂粒数は慣行区が優った。
 普及性 BB050CuLPSは、地温で窒素成分が溶出される機能を持ち、起生期以降の追肥を省力することが可能。また、土壌水分で窒素が溶出される類似資材よりも、生育環境(降雨の量など)に左右されにくい特性があり、使いやすい。
 対照区と比較しても収量性に遜色はなく、普及性はあると思われる。

抜粋③ ばれいしょアブラムシに対する新規殺虫剤の効果確認

試験場所 北見市

試験結果 供試作物 馬鈴薯(男爵薯)、アブラムシの発生状況 基

※ジャカヒゲ・モモアカについては、こくわずかのため評価不能

区分	薬剤	倍率	水量	散布日	平均頭数(補正密度指数)ワタアブラムシ				
					散布前	散布4日後	散布7日後	散布15日後	散布21日後
					7月2日	7月6日	7月6日	7月17日	7月23日
対照区	モベントフロアブル	10,000倍	100ℓ	7月3日	922	820	746	105	121
試験区	ピレスコ顆粒水和剤	4,000倍	100ℓ	7月3日	935	11	6	2	7
無処理区					809	990	1,393	2,775	988

考察 試験薬剤は即効性及び残効性に優れ、対照区と比較しても遜色ない。
 普及性 単年度試験のため、引き続き評価検討が必要である。



手軽に健康 手指体操

健康生活研究所所長 堤 喜久雄

お風呂で疲れを癒す

3月とはいえ寒さが続きます。肩や首、背中がこわばるような感じはありませんか。寒さで筋肉が縮む上、衣類を着込むことで動きが制限され、血行不良になることが原因といわれています。体の凝りをほぐしていくことを意識していただきたいと思えます。

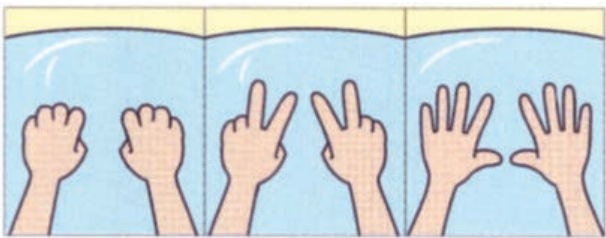
手っ取り早い解決法は入浴です。特に寒い時期は温かいお風呂に入っで、しっかりと体を温めたいもの。入浴中に指先体操を行うことで血液の巡りが良くなり、より効果的に疲れ

を癒やすことができます。併せて足先もほぐすと良いでしょう。

気を付けたいのは、お湯の温度。38度から40度程度のぬるめのお湯がお勧めです。また、居間と脱衣所と浴室の温度差をできるだけ小さくしておくことも忘れずに。急激な温度変化は血圧などにも影響を与え、体に負担をかけることとなります。

体操はゆっくりで構いません。全身を十分ほぐしてリラックスできたら、寝付きも良くなりますよ。

ステップ1 お風呂でグー・チョキ・パー!



(1)湯船の中で両手を使ってグー・チョキ・パーを繰り返します。



(2)同様に足指でもやってみましょう。

ステップ2

慣れてきたら、手と足でじゃんけんしましょう。



健康百科

佐久総合病院名誉院長 松島 松翠

めまいへの対処法

急に立ち上がったときに、目の前が暗くなったり、クラクラとする立ちくらみ。これはなぜ起こるのでしょいか。これを防ぐにはどうすればよいでしょうか。

めまいには、三つの種類があります。冒頭で述べたようなクラクラする立ちくらみは、めまいの中では最も多いものです。立ちくらみの主な原因は、起立時の急激な血圧低下で、脳への血流量が少なくなることで

す。普段から低血圧気味の方は、急に立ち上がらないように注意してください。もし症状が起きたら、横になって頭を低くしているのが良いで

しょう。

二つ目のめまいはふわふわするめまいです。体がふわふわ揺かんでいるような、またはふらふら揺れているようなめまいです。患者さんによつては、宙に浮いているように感じたり、柔らかいソファアの上に立っているように感じることもあるようです。

これは過労や睡眠不足、ストレス、不安などで心身が不調なときに起きやすいとされています。その他、内耳の病気で起こったり、まれに脳の病気が原因の場合もあります。

三つ目は、ぐるぐる回るめまいです。自分や周囲が激しく回転しているように感じます。このタイプのめまいは、主に内耳の病気が原因で起こります。メニエール病や前庭神経炎などがあります。

対処法としては、十分に休んでもめまいが改善しなかったり、症状がつかい場合には、耳鼻咽喉科を受診してください。

めまいと同時に、激しい頭痛が起こる場合、手や足のしびれやマヒが出る場合、ふらつきが回らない場合は、できるだけ早く救急外来や脳神経外科を受けてください。



変わるJA 広がる地域のきずな

監修=広島大学
助教 小林元

Q. JAの自己改革は地域社会とどんな関わりがあるの？

A. 地域の生産と消費を後押しして、
食料の生産基盤を支えます。

JAの自己改革では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目指しています。農業者の平均年齢は66.7歳(2017年)となり、国内の農業就業人口が年間10万人規模で減少する中、農業の担い手の確保が難しくなっています。また、食料自給率は主要先進国で最も低い38%(2017年度、カロリーベース)まで落ち込みました。JAは自己改革を通じて、生産コストの引き下げや有利販売の拡大、次世代の担い手の育成、地域の活性化などにより、地域の農畜産物の生産と消費を支えています。日本の食料の生産基盤を守る上でも、大切な取り組みです。

近年は、各地で豪雪や豪雨、地震などの災害が相次ぎ、農業現場も大きな被害を受けました。JAは、災害発生時においても、被害状況の調査や生産資材の確保、農地、農業施設の復旧など、被災地の一刻も早い再生に向けた支援を行っています。いかなる時でも地域の食料生産を守り、発展させていくために、これからもJAグループで力を合わせて自己改革を進めていきます。



耕そう、大地と地域のみらい。



知って納得！ 税金講座 JA年々まちづくり情報セミナー 顧問 柴原

相続税の申告と納税

柴原



相続税の申告期限は相続発生から10カ月以内です。通常はそれまでに遺産分割協議を終え、その遺産分割に基づき相続税の申告を行います。ただし、遺産分割協議が相続税の申告期限までにまとまらない場合も少なくありません。相続税の申告期限において遺産が未分割の場合、民法で定められた相続分の通りに各相続人が遺産を取得したと見なして申告を行います。その後、遺産分割協議がまとまった際に、各相続人が取得した財産に応じ申告をやり直します。この際、仮の申告のときより税額が多くなった相続人は修正申告、逆に税額が少なくなった相続人は更正の請求を行うこととなります。この更正の請求は分割が確定して4カ月以内に行なう必要があります。相続税は、原則として申告期限ま

でに金銭一括納付しなければなりません。しかし、相続税は納税額が多額になることが多いことから、金銭一括納付を行うことが困難である場合が見受けられます。このため、例外として延納や物納が設けられています。延納とは定められた期間内に金銭で分割納付(年賦)する方法です。ただし、一定の率で計算した利子税を納め、かつ、延納申請額に見合った担保を提供する必要があります。物納は被相続人から相続した不動産や株式などをもって納税する方法です。こちらは金銭一括納付はもちろんな延納による金銭納付が困難な場合にのみ「金銭で納付を困難とする金額を限度」として認められます。延納、物納できる金額は「金銭納付を困難とする理由書」により計算します。この理由書には、納税者が相続した財産、納税者固有の財産および給与収入や事業収入などの財産・収入金額、逆に、納税者の当面の生活費や事業経費などの支出金額を記入し、これら記載事項を基に延納、物納できる金額を機械的に計算します。そのため、現状では物納を選択できる余地はかなり少なくなっています。



理事会レポート

第12回1/21開催

◇議案

- 第1号 平成30年度第3回監査報告について
- 第2号 共済規程の一部変更について
- 第3号 災害対策規程及び災害対策本部設置・運営要領並びに災害対策計画の制定について
- 第4号 平成29年度ポジティブリスト損害見舞金基金取崩し並びに基金利息元加について
- 第5号 平成31年度内部監査計画の策定について
- 第6号 期末賞与の支給について
- 第7号 出資金の減口について
組合員5名の方の出資金減口が原案通り承認されました。
- 第8号 組合員の持分譲渡について
正組合員6名の持分譲渡が原案通り承認されました。

組合員状況 1月末日現在

組合員数	前月対比
正組合員 400名 (内17法人含む)	(-6)
戸数 281戸	(-5)
准組合員	
団体 155団体	(±0)
個人 280名	(+3)

＝協議報告事項＝

1. 第3回美幌広域連理事会について
2. 第5回ビホロ農工連役員会について
3. 役員報酬審議会の答申について
4. 12月末財務状況及び決算見込について
5. 平成30年度クミカン取引実績報告について
6. 役員に対する数量払戻金による資金融通について
7. 平成30年度全国麦作共励会の結果報告について
8. 平成30年度生乳流通体制合理化推進事業及び乳用後継牛緊急確保事業による機械取得及び組合員への貸付について
9. 組合員の異動について
正組合員から准組合員への資格変更5名が報告されました。

1月14日開催 北見黒毛和牛市場成績

(価格 円)

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	833,607	784,648	824,727	834,261
	出場頭数	188	217	22	29
	成立頭数	176	171	22	28
雌牛	平均価格	730,498	668,017	723,145	681,065
	出場頭数	116	119	20	15
	成立頭数	111	101	19	13

※価格は1頭平均・税込価格

平成30年度 資格試験認定証授与式

1月22日(火)、平成30年度資格試験認定証授与式が行われ、渡邊組合長より合格証が授与されました。

今後も資格試験等の取得を奨励し職員教育に取り組んで参ります。

資格名	所属課	氏名
農協職員資格認定試験(初級)	青果課	吉村 涉吾
〃	管理課	横山 由衣
〃	金融課	三木 舞
農協職員資格認定試験(中級)	管理課	穴戸 雄輝
農協職員資格認定試験(特級)	営農課	浅井 雅裕
農業協同組合内部監査士	青果課	後藤 貴則



4メーカー「新車全車種対象」特別企画
平成最後の春の新車フェア
2019年1月1日~3月31日
ご契約分まで
銘柄はトヨタ・スズキ・スバル・三菱が対象!

乗用車を新車でご成約でもれなくいずれかおひとつプレゼント!

※軽トラック・軽バンは除く

A present
ホクレンSSポイント

ホクレンSSポイントカード

30,000pt進呈!

給油所でいろいろ買える!

貯まったポイントは、1ポイント1円として店頭燃料油や給油所取扱商品のご購入にご利用いただけます。
※一部ご利用いただけない店舗及び商品もございます。

B present

ホクレン 選べるカタログギフト

合計で30,000円相当

- ホクレン・セレクト ライラックコース1冊
- ホクレン・セレクト ランダーコース4冊

C present

農協観光旅行券 30,000円分

軽トラック・軽バンを新車でご成約の方は さらに! 乗用車を新車でご成約または軽トラックを新車でご成約の方に

スタッドレスタイヤ4本プレゼント!
ホイール付き

ホクレン エンジンオイルプレゼント!

各キャンペーンのお問い合わせはお近くのJAまで



最新の営農技術から農畜産物の市場見通まで...

購読のお申し込みはJAへ
定価1か月2,520円

食農情報をリードする
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<http://www.agrnews.co.jp>

1月号の答え

フ	ク	ワ	ラ	イ	ス
ス	ウ	シ	ケ	シ	キ
マ	ユ	キ	ヤ	マ	
	サ	ツ	マ	イ	モ
コ	ト	ツ	ノ	マ	
コ	ウ	カ	シ	サイ	
ン	イ	ニ	シ	ヤル	

正解「コママワシ」

正解された中から抽選で2名の方に粗品進呈します。尚、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

2019年がスタートしてひと月が経過しました。今年はずわりと雪が少ない状況で、寒さはそこそこあったところでしょうか。昨年、かなりの方がご苦労された野良芋退治。今月号は対策の一つとして「雪踏み技術」を載せております。もう既に一部の方で行われていますが、興味のある方はぜひ試してみてくださいませうか?

JAめまんべつ 営農課

お詫び 前回のクロスワードでタテとヨコのカギが逆でした。大変ご迷惑をおかけいたしました。

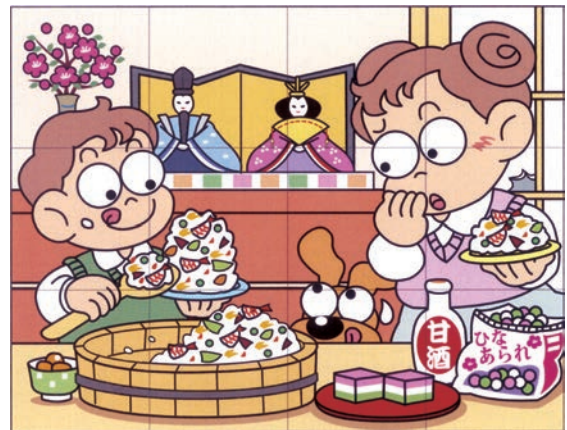
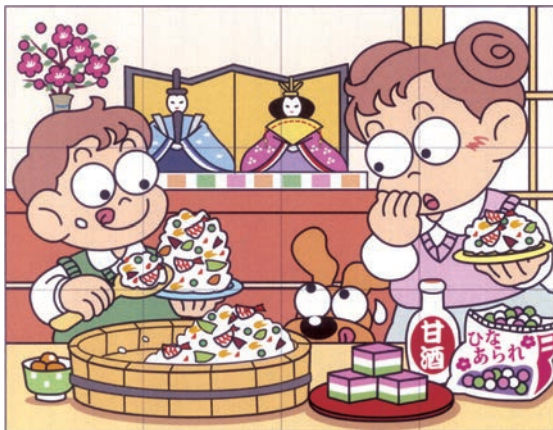


今月号は朝日地区、小森さんのデリカを紹介！購入のきっかけは、家族が増えたためファミリーカーが必要になったからで、お気に入りのポイントではディーゼルエンジンであることだそう。コンピュータチューニングによりパワーが向上しており、マフラーも社外品のものに交換されている。春には車高を10cmほど上げるとのこと。車高を上げた状態を見るのが楽しみです！

発行／女満別町農業協同組合
 〒099-2324 網走郡大空町女満別西4条5丁目1番27号 TEL 0152-74-2131・FAX 0152-74-3344
 編集／営農部営農課 印刷／有限会社 サンケイグラフィック社

まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



応募要項

正解者の中から抽選で2名の方粗品を差し上げます。
 締め切りは2月25日(月)、JA正面玄関の応募箱に投函するかFAXにて応募下さい。FAX番号は応募用紙等に記載しています。